

## 令和2年度一般会計補正予算（第12号）の概要

### 1 補正額

（単位：千円）

補正区分	現計予算額	補正額	補正後予算額
補正第12号	58,258,543	59,554	58,318,097

（財源内訳）	県支出金	43,890
	財政調整基金繰入金	△ 9,086
	公共施設整備基金	24,750

### 2 主な事業の概要

No.	事業名	ページ
1	旧たけのいこま荘解体工事（アスベスト撤去）	<u>継続</u> 2
2	介護施設の感染症予防対策への支援	<u>新規</u> 3

No. 1	事業名 旧たけのいこま荘解体工事	補正 予算額	22,275 千円
-------	------------------	-----------	-----------

### 1 事業目的、趣旨等

「旧たけのいこま荘」の屋根が損壊し部材が周辺に飛散する危険性があるため、本年度中に建物を解体することとした。

昨年度行った解体に向けた実施設計の際、想定できる部分のアスベスト調査は行ってはいたが、建物の解体工事発注後に請負業者からアスベストの含有疑いのある建材があり調査を行いたいとの申し出があったため、再度調査を実施した。

その結果、アスベストの含有が判明したため、その撤去費用について増額する。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

専門業者によりアスベストの含有が確認された外壁吹付タイルを除去する工程を、当初の工程に追加する。

対象面積 1,028㎡

#### (2) 事業期間

2019年度～2020年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

補正予算議決後、直ちに工期延長を含む変更契約を行い12月末には完了予定

#### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

72,419千円

(内訳)	2019年度	解体設計費	2,144千円	} (※公共施設整備基金)
	2020年度	解体工事費（当初）	48,000千円	
		追加工事費（補正）	24,750千円	
		残置物撤去費（補正）	△2,475千円	

### 3 経過

1981年 民間の保養所として開設

1991年 生駒市が取得（旧竹野町の友好都市）

1997年 大雨により裏山の岩盤が崩落（翌年に閉館が決定）

2000年 旧竹野町が譲与を受ける（以後、倉庫等の目的で活用）

担当課名【財政課】（内線2051）

No.2	事業名	介護施設の感染症予防対策への支援	補正 予算額	43,890 千円
------	-----	------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

介護施設等において、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを低減するために、簡易陰圧装置を設置する事業者へ支援を行う。

## 2 概要

### (1) 内 容

#### ア 補助概要

介護施設における新型コロナウイルス感染症予防対策として、ウイルスが室外に漏れないよう、気圧を低くした居室である陰圧室の設置が有効である。

このため、居室に陰圧装置を据えるとともに簡易的なダクト工事等に必要な費用を補助する。

#### イ 補助対象施設・設備

介護老人保健施設 簡易陰圧装置設置 40台（40部屋）

#### ウ 補助率

補助対象経費の10/10

### (2) 事業期間

2020年10月～12月

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

43,890千円（兵庫県地域介護拠点整備事業補助金を活用 補助率10/10）

担当課名【高年介護課】（内線3071）